



2023年5月31日

株式会社 阿波銀行

鳴門ガス株式会社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、鳴門ガス株式会社（代表取締役 中岸 雅夫、本社：徳島県鳴門市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	鳴門ガス株式会社
所在地	徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 24 番地 21
代表者	中岸 雅夫
業種	液化石油ガスおよびガス器具の販売業
設立	1968 年 9 月 21 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



## 鳴門ガス株式会社 代表取締役 中岸 雅夫

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	森林植栽・間伐によるCO2吸収	公益社団法人徳島森林づくり推進機構へ寄付を行います。	① 森林植栽・間伐によるCO2吸収		
			② 2022年度～2030年度森林植栽・間伐による森林CO2吸収量 3,998.96 t		
環境・経済	グリーン購入	環境負荷の小さい原材料の購入や3R推進に努めます。	① グリーンLPガス、カーボン・オフセットガスの導入		
			② 2030年度 CO2を4,650.04 t削減		
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。	① 高効率機器の販売		
			② 2030年度 販売台数920台 CO2を351 t削減		
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身共に健康で、働きがいをもち、社員の健康の維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① (1)健康経営の推進 (2)従業員個人の健康宣言の提出と実践		
			② (1)2025年度までに社内フィットネスジム整備 (2)季節性インフルエンザ予防接種補助 100%		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。